機械器具 12　理学診療用器具　管理医療機器　超音波骨折治療器
特定保守管理医療機器

Accellus mini

取扱説明書　Vol.1

── 必ずお読みください ──

このたびは本品をお買い上げいただき、ありがとうございます。正しく安全にご使用いただくために、必ずご使用前に本取扱説明書をお読みください。
また、本取扱説明書はお読みいただいたのち、いつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

医療機器認証番号：227AFBZX00018000

SIGMAX

《目　次》

1. 安全上の禁忌・禁止、警告、注意……2

2. 製品概要及び各部・付属品の名称・構造……7

2-1 製品概要……7

2-2 各部·付属品の名称·構造……7

3. 使用に際しての流れ……10

4. 設置条件・設置方法……11

4-1 アクセラスmini用クレードルの設置……11

4-2 アクセラスmini用クレードルの始業点検……11

4-3 本体の充電……12

5. 使用前の準備……12

5-1 本体の始動方法……12

5-2 本体の始業点検……13

5-3 超音波出力の確認……13

5-4 アクセラスmini用固定バンドの装着……14

6. 使用方法とその注意事項……15

6-1 本体の装着……15

6-2 超音波照射開始……16

6-3 超音波照射中……16

6-4 エラー表示……16

7. 使用後の処理……17

7-1 治療の終了……17

7-2 終了後の処理……17

7-3 終業点検……18

8. 清掃方法……18

8-1 本体の清掃方法……18

8-2 アクセラスmini用クレードルの清掃方法……19

8-3 アクセラスmini用固定バンドの清掃方法……19

9. 保管方法……19

10. 故障かな?と思ったら……20

11. 技術仕様……21

1 安全上の禁忌・禁止、警告、注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、本品を使用する場合の、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、また本品の効果を最大限に発揮させ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。図の内容（表示·図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。記載事項に反した取り扱いにより発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねます。

⚠表示の説明

表　示	表示の意味
⚠禁忌・禁止	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷※1を負う可能性が高いので、絶対に実施してはいけないこと」を示します。
⚠警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害※2を負う可能性、または物的損害※3のみが発生する可能性があること」を示します。

※1：重傷とは、障害、後世代に先天性の異常が出る、入院または入院の延長をしての治療をしなければならない症状等をさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが·やけど·感電等をさします。
※3：物的損害とは、財産·資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

図表示の説明

表　示	表示の意味
⎓	直流を表します。
	BF形装着部（電撃に対する保護の程度）を表します。
EMC	EMC規格に適合していることを表します。

⚠ 禁忌・禁止

医師が本品を使用することが適切でないと判断した患者は使用しないこと。
本品は超音波骨折治療器であり、この用途以外での使用はしないこと。

⚠ 警告

本体、アクセラスmini用クレードル及びアクセラスmini用固定バンドの周辺に携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。
·本体、アクセラスmini用クレードル及び上記の機器に誤作動が生じるおそれがあります。

⚠ 注意

使用・設置するにあたっての注意	本体	化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用しないでください。 ·火災の原因となることがあります。
		気圧、温度、湿度、日光、静電気や、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所で使用してください。 ·変形、変色、故障の原因となることがあります。 ·本体の機能が発揮されません。
	アクセラスmini用クレードル	付属のACアダプタ以外は使用しないでください。
		水等の液体がかからない場所に設置してください。 ·火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）のない安定した場所に設置するとともに、アクセラスmini用クレードルの上に本体以外の物を置いたり、衝撃を与えたりしないでください。 ·落ちたり、倒れたりしてけがをする原因になります。 ·故障や誤作動の原因になります。
		化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。 ·火災の原因となることがあります。
		気圧、温度、湿度、日光、静電気や、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に設置してください。 ·変形、変色、故障の原因となることがあります。 ·本品の機能が発揮されません。
使用前の注意	全体	本品の性能の維持、安全性の確保のために、始業点検を必ず行ってください。異常が認められた場合はただちに使用を中止し、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。 ·本品の機能が発揮されません。 ·そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
	治療用ゲル	目に入らないように注意してください。万一目に入った場合には、ただちに水またはぬるま湯で洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
		口に入らないように注意してください。万一口に入った場合には、ただちに水またはぬるま湯でゆすいでください。
		傷口についた場合は、ただちに水またはぬるま湯で洗い流してください。
		皮膚についた場合には、柔らかい布やティッシュペーパーで拭き取ってください。
		異物の混入が認められたものは使用しないでください。
		誤用を避け、品質を保持するために他の容器に入れ替えないでください。

⚠ 注意

使用するにあたっての注意	全体	以下の症状のある（または疑いのある）患者は担当の医師の指導のもと慎重に適用してください。 （1）妊娠中の患者 （2）異常皮膚感覚、知覚麻痺のある患者 （3）ペースメーカ等の体内埋込型電子機器を装着している患者 （4）人工心肺等の生命維持用電気機器を装着している患者 （5）心電計等の装着型医用電気機器を装着している患者 （6）悪性腫瘍患者 （7）悪性（疼痛性）疾患患者 （8）心臓疾患患者 （9）血友病患者 （10）伝染性疾患患者 （11）その他医師が使用にあたり、慎重を要すると判断した患者
		治療中に筋肉の痙攣、こわばり、浮腫、腫脹、疼痛などの症状や、湿疹、発赤、しびれ、熱感などの異常が現れた場合は、使用を中止し、適切な処置をしてください。
		治療に必要な時間を超えないように注意してください。
		本体の超音波照射部の位置がずれると治療不良の原因になりますので、治療中はなるべく患部を動かさないでください。
		目や口や傷口に超音波を照射しないでください。
		乳幼児が近くにいるところでの使用には十分注意してください。
		作動中にオレンジ色のLEDが点灯または点滅し本体が振動した場合は、20ページの「10.故障かな?と思ったら」を参照した上で対応してください。
	本体	落下等により強い衝撃が加わった場合は使用を中止し、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。 ·火災や感電の原因になります。 ·本体の機能が発揮されません。
		アクセラスmini用固定バンド、テープ等で固定する際にはきつく締め付けすぎないでください。 ·血流障害を起こす原因となります。 ·本体の機能が発揮されません。
	アクセラスmini用クレードル	本品専用の製品のため、他の機器には使用しないでください。
		本体の充電および超音波出力をチェックするために使用する機器のため、それ以外の目的では使用しないでください。
		落下等により強い衝撃が加わった場合は使用を中止し、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。 ·火災や感電の原因になります。 ·本品の機能が発揮されません。
		濡れた手でコード類の操作をしないでください。 ·故障や感電の原因になります。
		内部に液体が入らないようにしてください。 ·故障や感電の原因になります。
		ピンやクリップ等の金属類および異物が本体内に入らないようにしてください。 ·故障や感電の原因になります。
		ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、ACアダプタのコードを加工したり、無理に曲げたり、捻ったり、引っ張ったり、熱器具に近づけたりしないでください。
		ACアダプタのコードが切れたり、芯線が出たりした場合は、使用を中止し、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

⚠ 注意		
使用するにあたっての注意	アクセラスmini用固定バンド	本品専用の製品のため、他の機器には使用しないでください。
		個人用の製品であるため、他の人に使いまわさないでください。
		強力な磁石を使用しているため、アナログ時計、磁気カード、磁気テープ等他の機器に近づけないでください。 ·上記製品の故障の原因になります。
		使用中にかぶれなどの症状が見られた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
		破損が認められる場合には、ただちに使用を中止し新しいものと交換してください。
		アクセラスmini用固定バンドの穴の中心を骨折線の中心に合わせ、位置がずれないように固定ベルトを締めてください。
		固定する際には、きつく締め付けすぎないでください。
	治療用ゲル	治療用ゲルは付属品をお使いください。 ·付属以外のゲルには本体を劣化させる成分が含まれている可能性があり、故障の原因となります。
		使用中にかぶれなどの症状が見られた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
		水で薄めたり、他のものを混ぜたりしないでください。 ·本体の機能が発揮されません。
		本体の超音波照射部の中心に適量をのせてください。
		治療用ゲルを本体の超音波照射部に多くのせすぎないでください。 ·治療効果が損なわれるおそれがあります。
		治療用ゲルを塗り広げたり、垂れたりしないようにしてください。 ·治療効果が損なわれるおそれがあります。
		開栓後はできるだけ早く使用してください。
使用後の注意	全体	本品の性能の維持、安全性の確保のために終業点検を必ず行ってください。異常が認められた場合は、すぐに「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。
	本体	保管の際は、以下の点にご注意ください。 (1)水等の液体がかからない場所に保管してください。 (2)傾斜、振動、衝撃のない安定した場所に保管してください。 (3)化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。 (4)気圧、温度、湿度、日光、静電気や、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。
		使用後は付着した治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
		乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
		本体は防水構造(IPX7)となっていますが、水洗いしないでください。 ·製体の劣化の原因になります。
		治療の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。 ·故障や感染の原因になります。
		消毒する際は消毒用エタノールを使用してください。 ·消毒用エタノール以外の薬品を使用すると本体の超音波照射部が劣化するおそれがあり、故障の原因となります。

⚠ 注意		
使用後の注意	アクセラスmini用クレードル	使用後は、必ずACアダプタを本体及び電源コンセントから取り外し、電源をOFFにしてください。
		保管の際は、以下の点にご注意ください。 (1)水等の液体がかからない場所に保管してください。 (2)傾斜、振動、衝撃のない安定した場所に保管してください。 (3)化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。 (4)気圧、温度、湿度、日光、静電気や、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。
		使用後は、超音波出力チェッカー部に付着した治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
		乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
		水洗いしないでください。 ·故障や感電の原因になります。
		使用の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。 ·故障や感染の原因になります。
		消毒する際は消毒用エタノールを使用してください。 ·消毒用エタノール以外の薬品を使用すると超音波出力チェッカー部が劣化するおそれがあり、故障の原因となります。
	アクセラスmini用固定バンド	使用後は、付着した治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
		乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
		使用の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。 ·故障や感染の原因になります。
	治療用ゲル	保管の際は直射日光、高温を避け、密栓して保管してください。 ·製品の劣化の原因になります。
その他の警告		分解や改造を行わないでください。 ·火災や感電の原因になります。 ·故障の原因になります。 ·本体の機能が発揮されません。
		異常が認められた場合はただちに使用を中止し、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。 ·本品の機能が発揮されません。 ·そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

2 製品概要及び各部・付属品の名称・構造

2-1 製品概要

1）本品の使用目的

身体の骨の部位にパルス低強度超音波を与えることによって骨折時等の骨の形成を促進し、治療の促進を行います。

2）本品の作動原理

本装置は、供給された電源により高周波の電気振動を発振し、出力制御回路を経て本体の超音波照射部内に内蔵された超音波振動子を駆動させます。超音波振動子を駆動させることによって発生した振動エネルギーにより治療用超音波が放射され、これにより治療を行う装置です。

2-2 各部・付属品の名称・構造

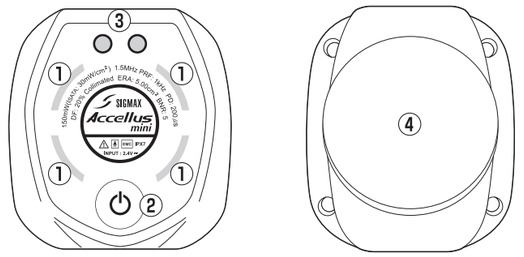
本品の構成は以下のとおりです。すべてそろっているか必ずご確認ください。万一不足しているものがある場合は、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

1）本体 …… 1台
2）アクセラスmini用クレードル …… 1台
3）ACアダプタ …… 1台
4）治療用ゲル …… 1本
5）アクセラスmini用固定バンド …… 1本
6）添付文書 …… 1部
7）取扱説明書 …… 1冊
8）ご利用にあたって（使用ガイド） …… 1冊

1）本体……1台

品番:578000

〈本体概要〉



① **ステータスLED**
動作状況や異常状態を示します。

② **ON/OFFボタン**
治療を開始/終了する際に使います。

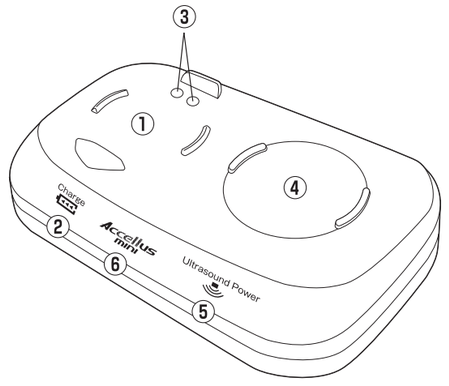
③ **通信部**
充電時にアクセラスmini用クレードルと通信します。

④ **超音波照射部**
超音波を照射します。
治療用ゲルを塗って、患部にあてて治療します。

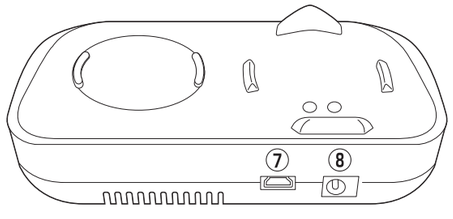
2）アクセラスmini用クレードル……1台

本体の充電および本体の超音波出力をチェックするために使用します。

〈アクセラスmini用クレードル概要〉



背面部



① **充電部**
本体を設置し充電します。

② **充電ステータスLED**
充電の動作状況や異常状態を示します。

③ **通信部**
充電時に本体と通信します。

④ **超音波出力チェッカー部**
本体にゲルを塗布して設置し、本体の超音波が正常に出力されているかチェックする時に使用します。

⑤ **超音波出力チェックLED**
本体の超音波が正常に出力されている際に点灯します。

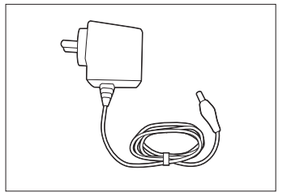
⑥ **電源LED**
電源がONの際に点灯します。

⑦ **USBポート**
医師による治療履歴の確認に使用します。
日常の治療においては使用しません。

⑧ **ACアダプタ接続部**
付属のACアダプタを接続し、電源を供給します。

3）ACアダプタ……1台

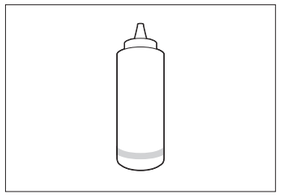
アクセラスmini用クレードルに電源を供給します。



4）治療用ゲル……1本

品番:575101

本体超音波照射部に塗って、患部にあてます。
また、アクセラスmini用クレードルで超音波出力をチェックする際に使用します。



5）アクセラスmini用固定バンド……1本

品番:575301

本体を患部に固定するために使用します。

〈アクセラスmini用固定バンド概要〉

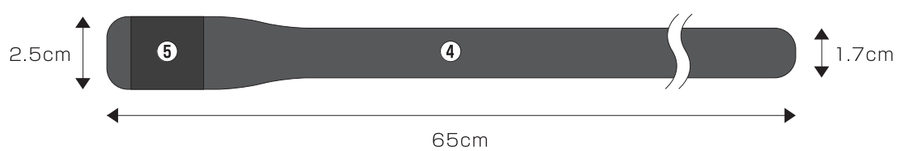
① 本体設置部
本体を設置します。

② シリコンベルト
患部に固定ベルトで固定する前に仮固定します。

③ 面ファスナー部
固定ベルトを設置し固定します。

④ 固定ベルト
面ファスナー部に設置し、患部に固定します。

⑤ 固定ベルト面ファスナー部
本体が本体設置部に確実に設置できない場合に固定ベルトで本体を固定するために使用します。



以下は書類です。

6）添付文書……1部

7）取扱説明書……1冊

8）ご利用にあたって（使用ガイド）……1冊

3 使用に際しての流れ

使用前の準備をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

1. 本体をアクセラスmini用クレードルで充電します。
   11ページ **「4.設置条件・設置方法」**をご参照ください。
2. ON/OFFボタンを長押しし、電源を入れます。
   12ページ **「5-1.本体の始動方法」**をご参照ください。
3. 始業点検を行います。
   13ページ **「5-2.本体の始業点検」**をご参照ください。
4. アクセラスmini用クレードルの超音波出力チェッカー部で本体超音波出力を確認します。
   13ページ **「5-3.超音波出力の確認」**をご参照ください。
5. ON/OFFボタンを長押しし、電源を切ります。
   13ページ **「5-3.超音波出力の確認」**をご参照ください。
6. アクセラスmini用固定バンドを患部に装着します。
   14ページ **「5-4.アクセラスmini用固定バンドの装着」**をご参照ください。
7. 本体をアクセラスmini用固定バンドに設置します。
   15ページ **「6-1.本体の装着」**をご参照ください。
8. ON/OFFボタンを長押しし、治療を開始します。
   16ページ **「6-2.超音波照射開始」**をご参照ください。

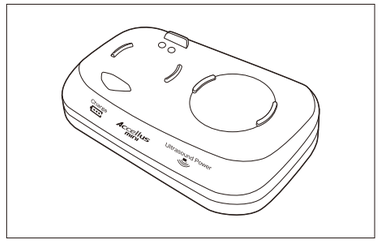
4 設置条件・設置方法

設置をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

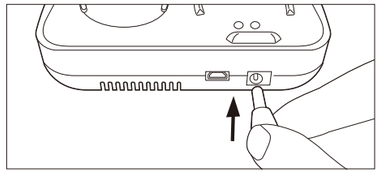
4-1 アクセラスmini用クレードルの設置

1) アクセラスmini用クレードルを傾斜、振動、衝撃のない、安定した場所に設置します。また、アクセラスmini用クレードルの上に本体以外の物を置いたり、衝撃を与えたりしないでください。

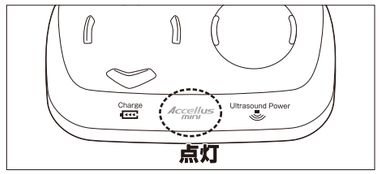
■使用環境条件
温度:10～40℃
湿度:30～95%、結露しないこと
気圧:700～1060hPa



2) アクセラスmini用クレードルのACアダプタ接続口に付属のACアダプタを接続します。



3) ACアダプタを電源コンセントに接続し、アクセラスmini用クレードルの電源LEDが点灯することを確認します。



4-2 アクセラスmini用クレードルの始業点検

アクセラスmini用クレードルご使用の前に次の点検項目にしたがって必ず点検をしてください。

点検項目	点検内容等
外観確認	目立った変形や変色、汚れ(油、血液など)はありませんか?
	ACアダプタのコードに傷はありませんか?

■以下はACアダプタを電源コンセントに接続した後にチェックしてください。

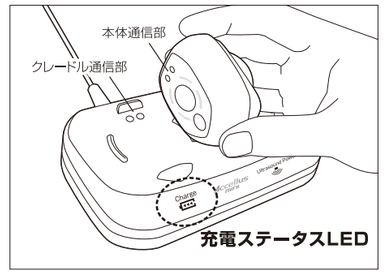
点検項目	点検内容等
電源LED確認	電源LEDが点灯しますか?
動作確認	動作中にファンの音以外の異常音や異常な動作はありませんか?

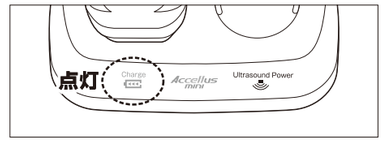
※一項目でも異常が認められた場合には、使用を中止し、20ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご確認ください。それでも正しく動作しない場合は、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

4-3 本体の充電

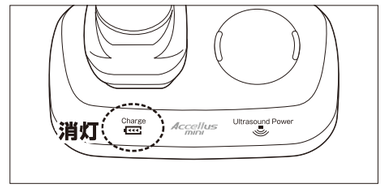
本体は治療が終了する度に充電してください。
充電時間は約30～150分です。

1) 本体をアクセラスmini用クレードルの充電部に本体通信部、クレードル通信部が重なるように向きに注意して設置し、充電を開始します。「ピッ」と音が鳴りアクセラスmini用クレードルの充電ステータスLEDが緑色に点灯したことをご確認ください。





2) 充電が終了すると緑色に点灯していたアクセラスmini用クレードルの充電ステータスLEDが消灯しますので、アクセラスmini用クレードル充電部から本体を取り外してください。充電中にエラーが発生した場合には充電ステータスLEDがオレンジ色に点灯します。その場合は20ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご確認ください。

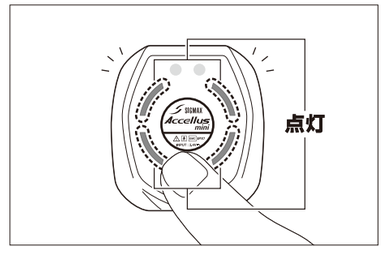


5 使用前の準備

使用前の準備をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

5-1 本体の始動方法

1) ON/OFFボタンを約1.5秒長押しし、電源を入れます。ステータスLEDが4つすべて青色に点灯することを確認してください。点灯しない場合は充電してください。充電方法は「4-3.本体の充電」の章をご確認ください。



5-2 本体の始業点検

ご使用の前に次の点検項目にしたがって必ず点検をしてください。

点検項目	点検内容等
外観確認	目立った変形や変色、汚れ（油、血液など）はありませんか?
充電について	十分に充電されていますか?
アクセラスmini用 固定バンドの外観確認	アクセラスmini用固定バンドは破損していませんか?

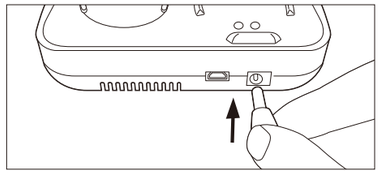
■以下はON/OFFボタンを長押しし、電源をONにした後にチェックしてください。

点検項目	点検内容等
ステータスLEDの確認	ステータスLEDが4つ全て点灯しますか?
動作確認	動作中に異常音や異常な動作はありませんか?

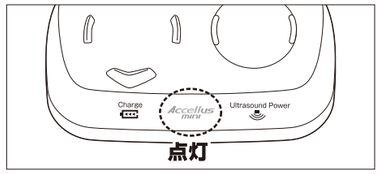
※一項目でも異常が認められた場合には、使用を中止し、20ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご確認ください。それでも正しく動作しない場合は、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

5-3 超音波出力の確認

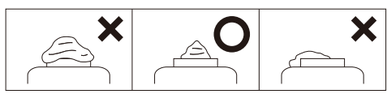
1）アクセラスmini用クレードルのACアダプタ接続口に付属のACアダプタを接続します。

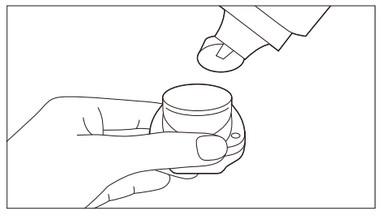


2）ACアダプタを電源コンセントに接続し、アクセラスmini用クレードルの電源LEDが点灯することを確認します。

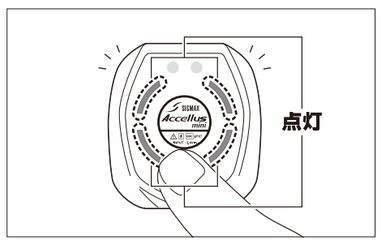


3）本体の超音波照射部に治療用ゲルをのせます。治療用ゲルは超音波照射部の中心に適量をのせてください。

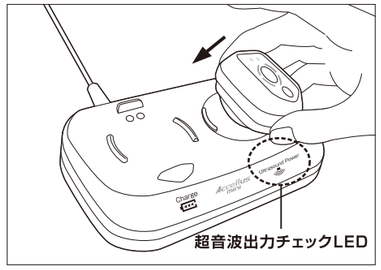


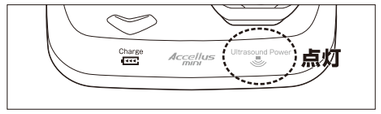


4）本体ON/OFFボタンを約1.5秒長押しし、本体電源を入れます。ステータスLEDが4つすべて青色に点灯することを確認してください。オレンジ色に点灯する場合や点灯しない場合は充電してください。充電方法は12ページの「4-3.本体の充電」の章をご確認ください。

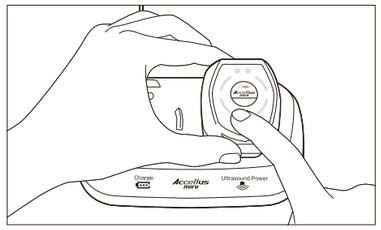


5）アクセラスmini用クレードル超音波出力チェッカー部に本体を設置してください。正しく超音波が出力されている場合は超音波出力チェックステータスLEDが緑色に点灯します。LEDが点灯しない場合はアクセラスmini用クレードルの電源が入っているか、本体超音波照射部に適量の治療用ゲルが塗布されているかを確認してください。





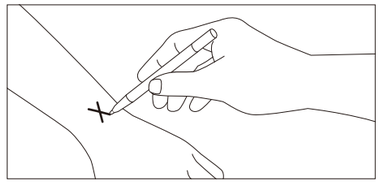
6）超音波出力が確認できたら本体ON/OFFボタンを約1秒長押しし、本体電源を切ります。



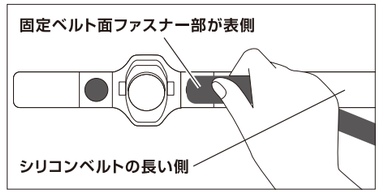
5-4 アクセラスmini用固定バンドの装着

1）骨折部への的確な照射のため、医師の指示のもと照射を開始する前に骨折部位の真上の皮膚上に油性マジック等の消えにくいものでマーク(×印)をします。マーク(×印)は、日々の使用の中で消えてきたら重ねて書き足してください。

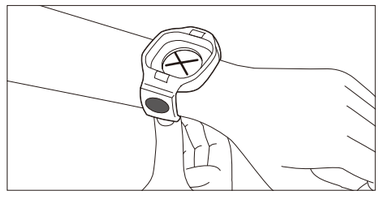
※マークした場所がわからなくなった場合は担当の医師にご確認ください。



2）固定ベルト（太い部分）を右図のようにシリコンベルトの面ファスナー部にしっかりと取り付けます。



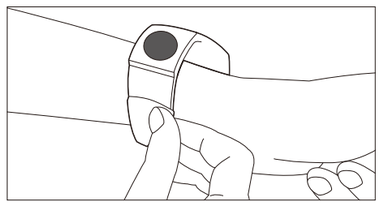
3）アクセラスmini用固定バンド本体設置部の穴の中心にマークがくるようにバンドを装着してください。



4）シリコンベルトで患部に仮固定します。

※シリコンベルトが長すぎる場合はシリコンベルトを患部に装着し、ベルトを密着させてから、不要な部分をはさみで切って調整してください。

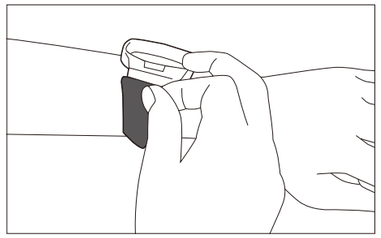
※大腿部等仮固定できない部位もあります。



5）仮固定した状態で固定ベルトを面ファスナー部に取り付け、患部に密着するように固定します。

※アクセラスmini用固定バンドがずれると正しい治療が行われませんので、ずれないように装着してください。

※固定ベルトをきつく締めすぎないでください。

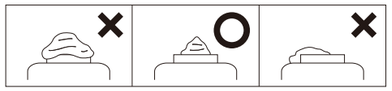


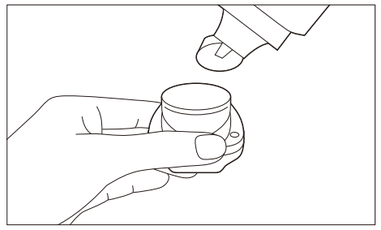
6 使用方法とその注意事項

ご使用にあたっては、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

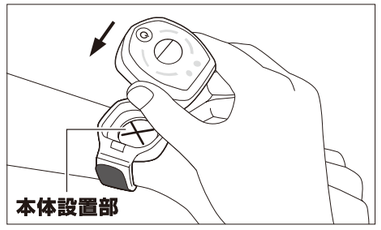
6-1 本体の装着

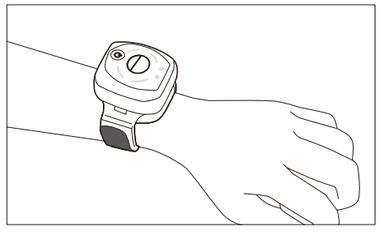
1）超音波照射部に治療用ゲルをのせます。
治療用ゲルは超音波照射部の中心に適量をのせてください。





2）治療部位に本体を装着してください。
アクセラスmini用固定バンドと本体が磁石で固定されるように確実に本体を本体設置部に設置してください。
固定できない場合は、固定ベルトをきつく締め付けている可能性がありますので、アクセラスmini用固定バンドの固定ベルトを巻き直してください。





固定が不安定になる場合は、本体の上から固定ベルトを巻き固定ベルト面ファスナー部に取り付け固定します。

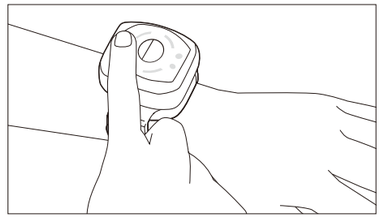
※固定ベルトが長すぎる場合は固定ベルトを患部に装着し、面ファスナーにて固定してから、不要な部分をはさみで切って調整してください。

※本体が本体設置部に確実に設置できない場合

6-2 超音波照射開始

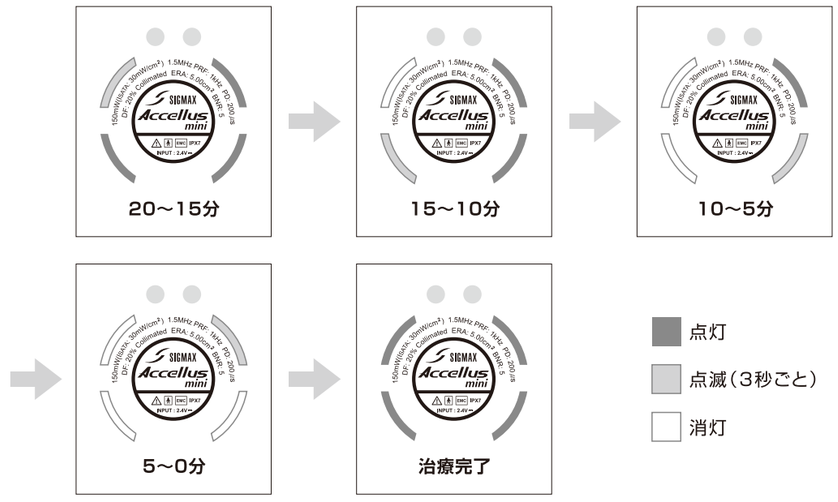
本体のON/OFFボタンを約1.5秒長押ししてステータスLEDが4つすべて青色に点灯したら超音波照射が開始します。
治療時間は20分です。

※ON/OFFボタンを押す際に痛みをともなう場合は、一度本体を固定バンドから取り外し、ON/OFFボタンを長押しし、電源を入れてから固定バンドにすぐに設置しなおしてください。



6-3 超音波照射中

治療中は残り時間に応じてステータスLEDの点灯、点滅が下記のように変化します。



■治療の中断
治療中に治療を中断する場合は、ON/OFFボタンを約1秒長押ししてください。

6-4 エラー表示

治療中にトラブルが生じた場合はステータスLEDがオレンジ色に点灯または点滅して本体が振動します。
詳しくは20ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご確認ください。

7 使用後の処理

ご使用後の処理をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

7-1 治療の終了

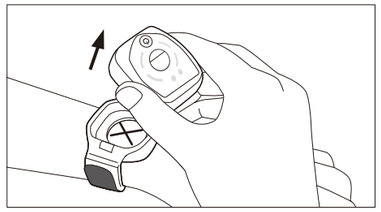
治療が終了するとステータスLEDが4つすべて青色に点灯し本体が約10秒間振動した後、電源がOFFになります。

※振動中に約1秒間ON/OFFボタンを長押しすると電源がOFFになります。
※振動で痛みをともなう場合は、本体を固定バンド（骨折部位）から取り外してください。

7-2 終了後の処理

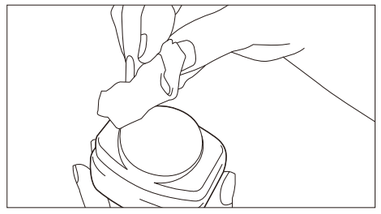
1）アクセラスmini用固定バンドから本体を取り出します。本体超音波照射部に付着した治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。

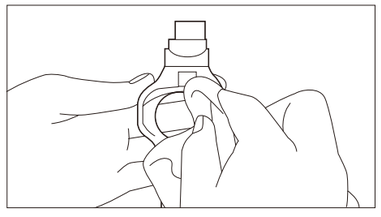
※乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※本体は水洗いしないでください。
※故障や感染の原因になりますので、治療の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。

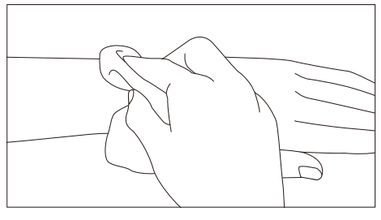


2）アクセラスmini用固定バンドを取り外し、アクセラスmini用固定バンドと皮膚についた治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください（アクセラスmini用固定バンドは水洗いも可能です）。

※故障や感染の原因になりますので、治療の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。
※アクセラスmini用固定バンドの汚れがひどい場合は「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

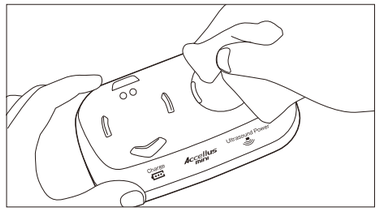






3）アクセラスmini用クレードル超音波出力チェッカー部についた治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。

※乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※アクセラスmini用クレードルは水洗いしないでください。
※故障や感染の原因になりますので、使用の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。



7-3 終業点検

ご使用の後に次の点検項目にしたがって必ず点検をしてください。

点検項目	点検内容等
本体の外観確認	目立った変形や変色、汚れ（油、血液など）はありませんか?
アクセラスmini用クレードルの外観確認	目立った変形や変色、汚れ（油、血液など）はありませんか?
	ACアダプタのコードに傷はありませんか?
アクセラスmini用固定バンドの外観確認	アクセラスmini用固定バンドは破損していませんか?

8 清掃方法

清掃をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

8-1 本体の清掃方法

汚れが気になる場合は、中性洗剤を染み込ませ、かたく絞った布等で拭き取ってください。またご使用中に汚れが付着した時は、その都度清掃をするようにしてください。清掃作業は必ず電源をOFF（ステータスLEDが消灯）にした状態で行ってください。

※治療の度に治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※水洗いしないでください。
※故障や感染の原因になりますので、超音波照射部は治療の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。
※消毒する際は消毒用エタノールを使用してください。消毒用エタノール以外の薬品を使用すると超音波照射部が劣化する恐れがあり、故障の原因となります。

8-2 アクセラスmini用クレードルの清掃方法

汚れが気になる場合は、中性洗剤を染み込ませ、かたく絞った布等で拭き取ってください。またご使用中に汚れが付着した時は、その都度清掃をするようにしてください。清掃作業は必ずACアダプタを抜いた状態（電源LEDが消灯にした状態）で行ってください。

※超音波出力チェッカー部は使用の度に付着した治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※水洗いしないでください。
※故障や感染の原因になりますので、超音波出力チェッカー部は治療の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。
※消毒する際は消毒用エタノールを使用してください。消毒用エタノール以外の薬品を使用すると超音波出力チェッカー部が劣化する恐れがあり、故障の原因となります。

8-3 アクセラスmini用固定バンドの清掃方法

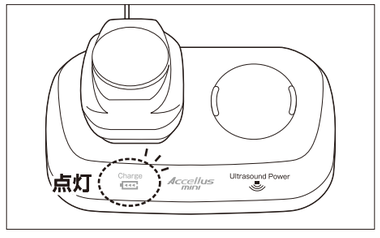
治療の度に付着した治療用ゲルを柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。（水洗いも可能です）。

※乾燥した治療用ゲルは濡れた布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
※故障や感染の原因になりますので、アクセラスmini用固定バンドは治療の度にお手入れを行って、清潔に保ってください。
※アクセラスmini用固定バンドの汚れがひどい場合は、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

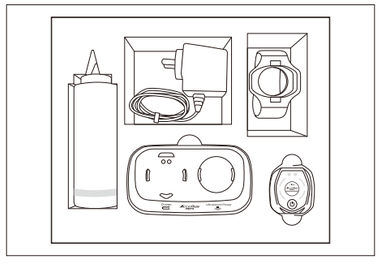
9 保管方法

保管の際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

1）本体をアクセラスmini用クレードルの充電部に設置し充電してください。
本体の充電方法の詳細は12ページの「4-3.本体の充電」をご確認ください。



2）本体および付属品は専用のケースに入れて保管してください。



10 故障かな?と思ったら

トラブルが発生すると本体のステータスLEDがオレンジ色に点灯または点滅して本体が振動します。
また、アクセラスmini用クレードルは充電ステータスLEDがオレンジ色に点灯します。
修理をご依頼される前にもう一度下記をご確認ください。それでもトラブルや異常がある場合は、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

	状況	考えられるトラブルの原因	対処法
本体	ステータスLEDがオレンジ色に点灯し本体が振動する	充電池の残量が不足しています。	本体の充電をしてください。
	ステータスLEDがオレンジ色に点滅し本体が振動する	本体の回路に異常が見られます。	「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。
	本体の電源を入れてもステータスLEDが点灯しない	本体が充電できていない可能性があります。	本体の充電をしてください。
アクセラスmini用クレードル	充電ステータスLEDがオレンジ色に点灯する	回路に異常が見られます。	「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。
	本体を充電部に設置しても充電ステータスLEDが点灯しない	ACアダプタが正しく接続されていない可能性があります。	ACアダプタを正しく接続して電源LEDが点灯していることを確認した上で改めて本体を充電部に設置してください。
		本体が充電部に正しく設置されていない可能性があります。	本体とクレードルの通信部を確認し、本体を正しく設置してください。
		充電部に異物がある可能性があります。	異物を取り除いた上で改めて本体を充電部に設置してください。
	本体を超音波チェッカー部に設置しても超音波出力チェックLEDが点灯しない	ACアダプタが正しく接続されていない可能性があります。	ACアダプタを正しく接続して電源LEDが点灯していることを確認した上で改めて本体を超音波出力チェッカー部に設置してください。
		本体の超音波照射部に治療用ゲルが正しく塗布されていない可能性があります。	本体の超音波照射部に正しく治療用ゲルを塗布した上で改めて本体を超音波出力チェッカー部に設置してください。
		本体の電源がONになっていない可能性があります。	本体の電源がONになっていることを確認した上でもう一度本体を超音波出力チェッカー部に設置してください。
		超音波出力チェッカー部に異物（ゲルが固まった状態のものも含む）がある可能性があります。	異物を取り除いた上で改めて本体を超音波出力チェッカー部に設置してください。
	ACアダプタを接続しても電源LEDが点灯しない	ACアダプタが破損している可能性があります。	「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

前述の対処を行っても同じ状況が発生する、または動作しない場合は、本品の故障が考えられますので、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

11 技術仕様

本体

医療機器の類別･一般的名称	機械器具12　理学診療用器具　管理医療機器 超音波骨折治療器　特定保守管理医療機器
本体の寸法	長さ53mm×幅50mm×高さ33mm
本体の質量	81g(電池含む)
定格入力	電源入力:DC 2.4V　650mAh
電撃に対する保護の形式及び程度	内部電源機器　BF形装着部
超音波出力	30mW/cm^2
発振周波数(音響作用周波数)	1.5MHz
パルス周波数	1kHz
治療タイマ	20分
パルス幅、デューティファクター	200μs、20%
有効照射面積	5.30cm^2

アクセラスmini用クレードル

本体の寸法	長さ140mm×幅80mm×高さ35mm
本体の質量	127g
定格入力	電源入力:AC100～240V　50/60Hz　3.25VA
電撃に対する保護の形式及び程度	クラスⅡ　BF形装着部

■輸送･保管条件
温度:0～40℃
湿度:30～95%、結露しないこと
気圧:700～1060hPa

※予告なく製品の仕様が変更になる場合があります。
※製品の品質には万全を期しておりますが、万一不良等、お気づきの点がございましたら、「取扱説明書」または「ご利用にあたって」に記載の電話番号までご連絡ください。

アクセラス mini〔超音波骨折治療器〕

Accellus mini

製造業者

OsteoSys

製造販売業者

日本シグマックス株式会社　〒163-6033　東京都新宿区西新宿 6-8-1

■　機器の使用方法や治療用ゲルのご注文に関するお問い合わせ（患者様）

アクセラスminiレンタルサービス対応窓口　TEL.0120-952-882（通話料無料）
受付時間：10時～17時（平日）※土日、祝祭日、年末年始を除く

■　製品に関するお問い合わせ（医療従事者）

お客様窓口　TEL.0800-222-6122（通話料無料）
受付時間：9時～17時（平日）※土日、祝祭日、年末年始を除く

168915　2015.6(作成)